

ロシア投資セミナー

—M&Aによる市場参入とリスクマネジメント

主催：有限責任 あずさ監査法人、KPMG FASグループ、KPMG税理士法人、KPMGロシア
後援：社団法人ロシアNIS貿易会

セミナーのご紹介

この度、あずさ監査法人、KPMG FASグループ、KPMG税理士法人、KPMGロシアの主催、社団法人ロシアNIS貿易会のご後援により、「ロシア投資セミナー M&Aによる市場参入とリスクマネジメント」を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

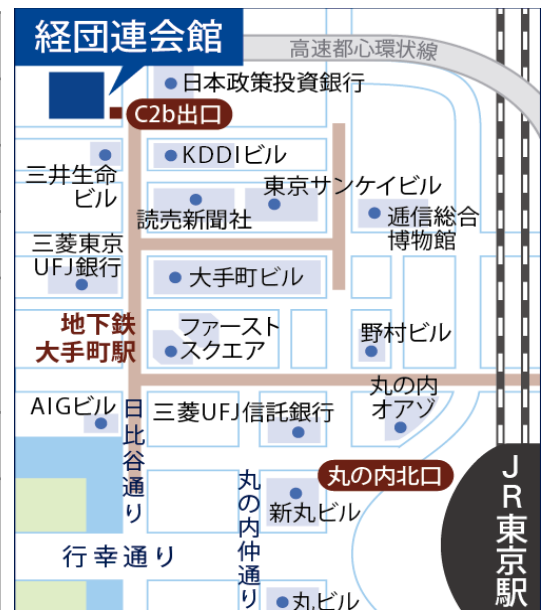
ロシア経済は2008年のリーマンショック以降低迷したものの、徐々に回復の途にあるといえます。また、現地における日系企業数も増加傾向にあり、現在では約200社(団体)近くがモスクワを中心に展開しています。昨今では日系大手自動車メーカーによる生産・販売強化、建機大手の生産拡大の他、製薬・医薬品業や食品、衣料品業等の新たな市場参入計画等も各種メディアで報じられています。また、欧米系の小売・外食等消費関連企業のM&Aによるロシア進出も報じられている一方、汚職等が事業拡大を阻害している事例も散見されます。このことから、多くの日系企業のみならず外資系企業にとっても、事業上、ロシアの重要性はますます高まってきているといえます。

こうしたロシアへの市場参入方法が多様化する中、KPMGモスクワ事務所から税務・法務、トランザクション、リスクコンプライアンス部門のプロフェッショナルの訪日機会を受け、主にM&Aによる進出形態に焦点を当て、金融危機後のロシアにおけるM&A市場動向や、トランザクションを推進する上での留意点を概説いたします。また、ビジネス展開をする上で考慮すべき企業不祥事等不正リスクマネジメントを、事例を交えながら、税務・法務の観点からの最新情報についてもご提供させていただきます。

貴社の今後のロシアビジネスに係る有益な情報を提供できると存じます。グリーンフィールドでの市場参入をご検討されている企業にとっても貴重な機会かと存じますので、万障お繰り合わせの上、是非ともご出席賜ります様、お願い申し上げます。

セミナーの概要

日時	2010年11月25日(木)13:30~17:40 (13:00受付開始)
会場	経団連会館 国際会議場 (東京都千代田区大手町1-3-2)
言語	英語(日英同時通訳)、日本語
受講料	無料ご招待
申込方法	下記のURLにアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申込み下さい。11月15日の週に受講票をEメールにて送付いたしますので、当日印刷してお持ちください。 http://www.kpmg.or.jp/russia_seminar/
定員	300名 (定員に達し次第、締切とさせていただきます。)
お問合せ	有限責任 あずさ監査法人 担当: 山田(Yamada)、川村(Kawamura)、家富(Ietomi) TEL: 03-3266-7543/FAX: 03-3266-7643 Eメール: japanesepractice@jp.kpmg.com



プログラム

13:00~	受付開始
13:30~13:35	開会挨拶 KPMGジャパン Chairman & CEO あずさ監査法人 理事長 内山 英世
13:35~14:00	1. ロシアにおける日系企業の動向 KPMGロシア モスクワ事務所 日系企業担当 シニア・マネジャー 廣田 昌己
14:00~15:20	2-1. 最新M&A市場動向とその特徴、デューデリジェンスで散見されるロシア固有の事象 KPMGロシア モスクワ事務所 トランザクションサービス部門 パートナー ステファン・ミラー 2-2. M&Aトランザクションに係る税務・法務上の留意点※ KPMGロシア モスクワ事務所 税務・法務部門 パートナー ボブ・ウォリングフォード
15:20~15:40	休憩
15:40~16:40	3-1. ロシアにおけるコンプライアンス、リスクマネジメントー不正の事例紹介※ KPMGロシア モスクワ事務所 フォレンジック部門 パートナー イアン・コルボーン
16:40~17:00	休憩
17:00~17:40	3-2. リスクマネジメントに係る税務・法務上の留意点および全体総括※ KPMGロシア モスクワ事務所 税務・法務部門 パートナー ボブ・ウォリングフォード

※ 各セッション終了後、質疑応答を行います

講師のご紹介


KPMGモスクワ事務所 日系企業担当 シニア・マネジャー 廣田 昌己

日本公認会計士。2008年よりKPMGロシア モスクワ事務所駐在。主に監査、税務、法務、財務アドバイザー領域で、ロシアで事業展開する日系企業とKPMGロシアのプロフェッショナルとの間のコーディネーション業務に従事。日本基準に基づく日本の上場会社の監査を専門とし、さらに米国会計基準及び国際財務報告基準(IFRS)に基づく監査やIFRS導入支援業務といった国際業務に広範な経験を有する。


KPMGモスクワ事務所 トランザクションサービス部門 パートナー ステファン・ミラー

英国勅許公認会計士。1984年KPMG入所後、監査部門において会計士として活躍し、1990年代中盤よりトランザクションサービスに特化し、クロスボーダー投資案件等で幅広い経験を有する。ロシアや日本をはじめ、西欧、東欧、北中米、中東における大型案件の関与実績多数。コンシューマーマーケット、自動車業、製造業などのセクターに精通している。


KPMGモスクワ事務所 フォレンジック部門 パートナー イアン・コルボーン

英国弁護士。KPMGロシアのリスク・コンプライアンス部門統括責任者。数々の企業不祥事対策およびその調査や不正リスクマネジメント等の案件に関与し、当該領域において広範な経験を有する。通信業、金融業、食品業、投資業、医薬品業などのセクターに精通。


KPMGモスクワ事務所 税務・法務部門 パートナー ボブ・ウォリングフォード

米国公認会計士。ニューヨーク大学法学修士(税法)、ペンシルバニア大学法学博士、ペース大学経営学修士(MBA)。企業の投資や買収案件に係る税務・法務・財務アドバイザーサービス全般に広範な経験を有する。日系企業への関与実績も多数。金融及びリース業などにも幅広い業界知識を有しており、数多くの金融関連サービスを提供。ロシア語、ドイツ語、フランス語に堪能。